

学術論文作成法（二）（2単位）

担当者氏名 笠島 真也

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

英文国際学術誌への論文投稿を想定して研究結果をまとめ、論理的に記述する能力を養うことを目的とする。本講義では演習を中心に読解力向上を図るとともに、論文作成と記述表現を学び、個々の研究テーマをより深く理解するための指導を行う。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

科学英語 生命科学 科学論文

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	ガイダンス	前半授業についてのガイダンス	
2	Introduction1	研究の意義って何？ 150字以内で書いてみる（和文）	文献調査を1報以上
3	Materials and Methods 1	実験の方法もかんたんに150字以内で書く（和文）	文献調査を1報以上
4	Results and Discussion1	目的，方法，結果と考察400字以内で書く（和文）	文献調査を1報以上
5	Introduction2	英語論文の研究を引用せよ	文献調査を1報以上
6	Introduction3	研究の意義って何？ 今度は英文で書いてみる	文献調査を1報以上
7	Materials and Methods2	実験の方法もかんたんに今度は英文で書いてみる	文献調査を1報以上
8	Presentation	実験の目的と方法について、英語でプレゼン	文献調査を1報以上
9	ガイダンス	後半授業についてのガイダンス	
10	Abstract1	研究成果の要旨を英訳する。	文献調査を1報以上
11	Abstract2	演習①：英訳要旨前半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
12	Abstract3	演習②：英訳要旨前半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
13	Abstract4	演習③：英訳要旨後半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
14	Abstract5	演習④：英訳要旨後半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
15	Abstract6	英訳要旨全体について再点検する。	文献調査を1報以上

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト）

毎回の講義における課題レポートにより評価する

◆オフィスアワー

笠島：水曜日終日

◆その他受講上の注意事項

英語論文をできるだけ多く読み、参考とすること。